

## 大田区自立支援協議会 相談支援部会要旨

文責：(森下・障がい者総合サポートセンター一部修正)

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 相談支援部会 (第2回)			
(2) 開催日時	平成28年6月1日(水) 9:30~12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	委員 (部会長：森山委員)			
	志村 陽子	古怒田 幸子	森下 繁	小野 英次郎
	平井 有希子	鈴木 啓太	田中 隆博	今崎 牧生
	栗田 総一郎	内海 玄宗	小嶋 愛斗	大窪 恒
	中越 祐一			
	区職員出席者 山下係長 (大森地域福祉課)                      友成係長 (調布地域福祉課) 小川係長 (蒲田地域福祉課)                      江口係長 (糎谷・羽田地域福祉課) 鈴木係長 (大森地域健康課)                      梅實係長 (調布地域健康課) 井上係長 (上池台障害者福祉会館) 関係者 林 倫子 (障がい者総合サポートセンター相談支援部門) オブザーバー 津田 知倫 (前部会長)			
事務局出席者 障がい者総合サポートセンター：江波戸係長、星、齋藤 (愛)				
(5)内容・要旨	1. 2省略。 3. 確認事項 ●新委員紹介 大窪氏 (相談支援事業所らっこ)、中越氏 (相談支援事業所さんさん幸陽) ●年間スケジュール 前回提示案通り実施。半期のまとめの際に後半スケジュールを再検討する。 ●意見出しカード 津田前部会長…実績を踏まえ、平成28年度から計画相談の質に関する評価、地域移行・地域生活部会との連携が課題。事例そのものに注目しがちだが、事例から見える課題も重要となる。 志村委員…地域移行部会からも連携の必要性が出されていた。地域移行をテーマにした個別支援会議も検討必要。同じ場所で他機関と顔を合わせ、ネットワーク化を図る重要性。育成会でも各部会にメンバーを出し、フィードバックしてもらっている。各事業所もフィードバックしてもらいたい。限られた時間の中で発言できないこともあるので、意見出しカードは重要だと思う。 4. 議題 (1) について			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料4にてガイドライン説明</li> </ul> <p>個別支援会議の重要性、本人・保護者との信頼関係、個人情報の管理・守秘義務の徹底、情報のフィルター掛け、ガイドラインの適宜の見直しなど確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料5にて手引きの説明</li> </ul> <p>官民協働、ネットワーク化、支援の行き詰まりに対する対策、支援者の困難性の共有と解決策、実情と課題</p> <p>→大田区の課題のフロー、支援基盤・人材育成・計画の評価などの課題、チーム（大田）としての課題解決アプローチ、スーパーバイザーの重要性など確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドライン、手引きは、ゼロベースから作られたものであるが、これまでの蓄積を踏まえ、現状に合わせ、また制度を踏まえ改訂、ブラッシュアップされるものと考えている。</li> </ul> <p>(2) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日は、全体で討議実施（前年度事例の現状と今後を検討）。</li> <li>次回以降の個別支援会議は2グループに分かれて実施。</li> <li>・事例を通して、基幹相談支援センターの在り方、サービス等利用計画の質に関する課題などを抽出する。</li> </ul> <p>5. 今回決定事項及び次回検討事項の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回個別支援会議実施（事例提供者：サポートセンター）</li> <li>・個人情報に関する誓約書記入（提出）</li> <li>・意見出しカード記入</li> </ul> <p>○第3回</p> <p>日時 7月6日（水）9時30分から12時</p> <p>場所 さぼーとびあ 5階多目的室</p>
--	--